



**瑞宝中綬章受章
坂井東洋男さん**

坂井さんは、昭和50年から京都産業大学の教員として学生らに中国文学と日本近代文学を教えられ、平成14年から8年間は同学学長、平成24年からは追手門学院大学の学長を務められました。

坂井さんは「これからの将来を担う学生や子どもたちには、勉強やスポーツなど、どんな事でもいいので夢中になることを見つけ、信念と責任を持って挑戦してほしい」と穏やかな笑顔で語られました。



**瑞宝双光章受章
中村文俊さん**

中村さんは、昭和49年から京都市消防局に勤務し、文化財防災や地域防災、危険物規制など、定年を迎えるまで幅広い仕事に携わってこられました。また、平成13年からは京都市消防司令長として活躍されました。

中村さんは、「司令長として、仲間が迅速かつ円滑に仕事ができるよう指示し、どの仕事も一所懸命に取り組むことを忘れず、市民のために精一杯尽くしてきました」と語られました。



**おいしい料理でほっこりできるひとときを
「滋賀めし」メニューコンテスト銀賞 梅田陽子さん**

1月26日に行われた「滋賀めし」メニューコンテストの最終審査で、梅田さんの「滋賀のこだわり野菜のエビチリ」が銀賞を受賞しました。意外と知られていない下田なすのおいしさを少しでも料理で伝えることができればとの思いから、柔らかくて油との相性が抜群な下田なすを食材に使っています。梅田さんは平成30年の「滋賀めし」メニューコンテストでも「なすと丁字麩の簡単ピザ」でも銀賞を受賞。このメニューは「滋賀めし受賞メニュー」として店頭でも販売されました。また、平成29年の「お弁当コンテスト」でも下田なすを使用し、最優秀賞を受賞されています。

梅田さんは「しんどい人にほっこりしてもらいたい」との思いから、第2の人生は料理に奮闘。現在はメニュー開発の仕事も手掛けています。これからも料理を通じてほっこりひと息ついてもらえるようなきっかけを作りたい…それが梅田さんの夢だそうです。



1_左から6番目が梅田さん
 2_「滋賀めし」メニューコンテスト銀賞料理
 滋賀のこだわり野菜のエビチリ

**牛乳パックから作られたトイレットペーパー
株式会社水口テクノスが寄贈**

3月4日、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、一部の店頭で品薄状態となっていたトイレットペーパー2,000ロールを寄贈いただきました。このトイレットペーパーは、子どもたちが学校給食で飲んだ後の牛乳パックをリサイクルして作られています。市内小学校、学童保育所や子ども園などで活用させていただきます。



**情報弱者をつくらないために
外国人向け防災教室を開催**

2月22日、三雲まちづくりセンターで、災害が発生した時に情報弱者となりやすい外国人を支援するため、県・湖南市・甲賀市とそれぞれの国際協会が外国人向けの防災教室を行いました。

この教室には両市に暮らす外国人約20人が参加し、防災クイズやアルファ米などの非常食体験、自宅から避難所までの地図作りなどを行い、防災に対する知識を身につけました。

参加した外国人の皆さんからは「地震にあったことがないので、地震がなにかもわからない外国人もいるということを知ってほしい」「会社で使う言葉はわかるが、災害や避難所で使う言葉はわからないので、もっとこういう訓練をしてほしい」などの声が聞かれました。

防災教室の前には災害時多言語支援センターの設置・運営訓練も行われ、職員ら参加者は避難所の運営や外国人の人数の把握方法、情報の伝達や翻訳などの手順を熱心に学びました。



1_支援センターの設置・運営の様子
 2_防災教室の様子

**「心をつなぎだれもが輝くまちに」
第15回湖南省人権教育研究大会を開催**

学校や地域の実践発表では、三雲小学校・三雲東小学校・甲西中学校の人権教育の取組と、日系外国人が集まり日本語や文化を学ぶ日本語学習広場「かみやんど」の活動が紹介されました。ホームレスを経験した人たちで構成される「生笑一座」の公演では、メンバーそれぞれが自身の経験について笑いを交えながら語り、「生きてさえいれば、いつか笑える日が来る」とホームレスに対する理解を促しました。



ほろ酔い気分でハイキング！ 冬の酒蔵めぐり開催

2月11日、「JRハイキング 冬の酒蔵めぐり」が行われました。毎年大人気のこのイベントには、市内はもちろん、市外や県外から約900人が参加しました。参加者らはJR石部駅・甲西駅をスタートし、コース途中にある竹内酒造や北島酒造、柑子袋まちづくりセンター(甲賀市から美富久酒造が出展)で振舞われた日本酒やリキュール、熱燗などに舌鼓をうちながら、ほろ酔い気分でハイキングを楽しみました。また、各所では地酒の販売も行われ、たくさんの参加者がお土産に購入していました。すれ違う際に、元気に挨拶をし合う参加者の皆さんの明るい声と笑顔が印象的でした。



1



2

1_ハイキングの様子
2,3_竹内酒造と北島酒造ではたくさんの種類の地酒を味わうことができた



3

伝統を守る 弥平とうがらし保存会を設立

下田の地に古くから伝わる弥平とうがらしを保存していくため、3月11日(水)に下田まちづくりセンターで設立総会が開かれ、地元の生産者を中心に、15人の会員で弥平とうがらし保存会が発足しました。今後は会員を募るとともに、伝統・特産の地位を確立するため、地理的表示(GI)の登録をめざします。



ニンニンニンじゃなくて… 「にゃんにゃんにゃんの日」のイベントを開催

2月22日にちなみ、「にゃんにゃんにゃんの日」のイベントを湖南市魅力発信拠点施設HATと市民産業交流促進施設ここぴあで行いました。HATでは保護猫の譲渡会や猫の正しい飼い方講習会など、動物愛護に取り組む湖南市らしい催しを行ったほか、今話題のeスポーツの大会で盛り上がりました。会場には第9代こにゃん市長ジャックやこにゃんも登場し、訪れた人たちを和ませていました。

